

2020年12月17日

SCSKニアシオアシテムズ株式会社

SCSKニアシオアシテムズ 宮崎開発センターが 働きやすい職場「ひなたの極」認証を取得

SCSKニアシオアシテムズ株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:田邑 富重、以下 SCSKニアシオアシテムズ)の宮崎開発センターが、2020年9月、働きやすい職場「ひなたの極(きわみ)」認証を取得し、2020年12月16日、宮崎県庁で開催された認証書授与式にて、宮崎県知事 河野 俊嗣様より、認証書を受け取りました。

1. 働きやすい職場「ひなたの極」認証について

働きやすい職場「ひなたの極」認証制度は、平成30年2月1日に宮崎県で創設された制度です。

この制度は、仕事と生活の調和の実現に向けた職場環境づくりを積極的に行っている企業や事業所のうち、特に優れた取り組み成果が認められる企業等を働きやすい職場「ひなたの極」として宮崎県知事が認証するものです。



写真右から、宮崎県知事 河野 俊嗣 様、
SCSKニアシオアシテムズ 代表取締役社長 田邑 富重

2. SCSKニアショアシステムズ 宮崎開発センターの取り組み内容

社員が健康でいきいきと働くことにより、一人ひとりが生み出す付加価値の向上と好業績、そして社員への利益還元につながるという好循環サイクルが実現できると考え、その取り組みの一環として、社員の月平均所定外労働時間 20 時間以下と年次有給休暇取得率 95%を実現し、仕事とプライベートの両立を推進しています。

今後は仕事とライフイベントのさらなる両立を図るべく、社員の柔軟な働き方を支援した制度改革に取り組んでまいります。

3. 関連情報

宮崎県ウェブサイト:働きやすい職場「ひなたの極」認証企業等のご紹介

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/koyorodoseisaku/shigoto/rodo/20180806151038.html#no24>

SCSKグループのサステナビリティ経営

SCSKグループは事業を通じた社会課題解決により、社会と共に持続的な成長を図る「サステナビリティ経営」を推進しています。社会が抱えるさまざまな課題の中で、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しており、本取り組みは、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資する取り組みです。

— 働きやすい職場を通じた、人材育成、地域活性

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

SCSKニアショアシステムズについて

SCSKニアショアシステムズは、SCSKグループのシステム開発会社として、SCSKグループ各社のITサービス業務を日本9県10拠点(岩手、秋田、福井、石川、神奈川、宮崎、鹿児島、熊本、沖縄)で行っており、首都圏からの大きな仕事を地方でも担える、場所にとられない働き方を推進しています。

地域社会を盛り上げていくことをミッションのひとつとしており、あわせて、仕事と生活の「バランス」から一歩進んで、「幸せ」を求める取り組みとして、「ワーク・ライフ・ハピネス」に力を注いでおります。「ずっとここで働きたい」と社員一人ひとりに思ってもらえるような会社を目指しています。

本件に関するお問い合わせ先

SCSKニアショアシステムズ株式会社

管理部 東田・米澤

TEL:03-6772-9090

E-mail: jinja@scsk-nearshore.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。